

その活動と
その目標
本当に
つながっていますか？



ロジックモデルとは上位の目標(ミッション)から事業(プログラム)の活動レベルまでの論理的つながりを視覚的に把握するためのツールです。目標達成までの道筋や各段階での指標の役割を明確に示すことで、企画の設計上の欠陥や問題点の発見、論理的で説得力ある企画立案が可能となります。今回は専門家による講義と、「イノベーションを生み出す教育研究環境」をテーマとするワークショップを組み合わせた、実践的な勉強会を開催します。

ロジック

モ

デル

勉強会

令和3年度

2021
12.16 木 13:30
16:30

会場 熊本大学黒髪南地区 工学部1号館2階 共用会議室A

※第1部の講演については、オンラインでも同時配信します。
オンラインでの視聴を希望する場合も、事前の申込みが必要です。

第1部 [講演] 講師：小湊卓夫氏
九州大学基幹教育院准教授

第2部 [ワークショップ] イノベーションを生み出す教育研究環境

熊本大学における大学院教育、研究施設・設備、研究支援の内容や体制等の現状を踏まえながら、イノベーションを生み出しやすい教育研究環境をどのように全学的に整備していくのかという点を、ロジックモデル構築を通して検討します。(30名程度)

対象者
教職員
及び
研究者

勉強会

令和3年度

お問い合わせ

研究・産学連携部 研究推進課 先導・戦略担当(清田、黒江)
tel: 096-342-3308、3148
mail: k-senryaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp



詳細・お申込みはこちら